

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート教室「きらり」岡崎校			
○保護者評価実施期間	2025年 12月 3日 ~ 2025年 12月 21日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	51	(回答者数)	49
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日 ~ 2025年 12月 6日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 17日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別療育	・ひとりひとりの困りごとが異なるので、お子様の課題に合わせて支援プログラムを作成している。 ・自己決定を促すために、年に一度誕生日月には自分が取り組みたい課題を決める「お楽しみプログラム」を実施している。	お子様の成長に応じて担当者の変更を行ったり、小集団支援を行うなど、状況が変わっても対応できる力を育むための支援内容を検討していく。
2	学校・医療機関等との連携	・学校等、集団生活の場でどのように過ごしているか。また、どんなことに困っているかを園と情報共有する場を設けている。	一部の学校に訪問し普段の様子を見学することが出来た。引き続き学校と連携し情報の共有を行っていく。 通院している医療機関とも連携しどのような支援が必要か、情報の共有を行っていく。
3	保護者向けイベントの実施	小学生以上の保護者を対象に、「通信制高校の勉強会」を行った。公立・私立高校との違いを通信制高校の先生を講師として迎え、制度や取り組みについて勉強会を実施した。	今後も外部講師を迎える、保護者向けのイベントを企画、実施していく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われる	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援室の上部が開放されているため、隣室の声が聞こえてしまう	集中して課題に取り組みたい時間に気が散ってしまう場面も見られるが、支援室の構造上変えることができない。 虐待防止の観点からも塞ぐことが難しい。	状況や、課題に応じて使用する部屋を変更するなど臨機応変に対応していく。
2			
3			

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果								
事業所名		こどもサポート教室「きらり」岡崎校						
		公表日 2026年 2月 14日					利用児童数 51	回収数 49
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	47	2	0	0	・個室に区切られていていいと思う。 ・限られたスペースでも体を使った活動をとりいれてくれてありがたい。 ・身体を動かす活動が出来る広さがあり、大変ありがたい。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	41	4	0	4	・12月から職員が減ってしまい、また補充があるならないが今のままでは少ないと思う。	
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	48	1	0	0		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	49	0	0	0		
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援を受けられていると思いますか。	47	1	0	1	・学校や他に利用している放ディでは難しい個別ならではのオーダーメイドの対応をしていただけるのが嬉しいし安心感がある。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	47	1	0	1		
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	47	1	0	1	・個別支援計画の変更時期のみならず、気がかりなことが出来た時に相談できる（相談しやすい）のが助かる。	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているだと思いますか。	47	1	0	1		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	47	1	0	1		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	47	1	0	1		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	33	1	10	5	・個別支援を求めているので不要。 ・子の事業所には必要ないと思う。 ・特に望んでいないためこのままで良い。 ・必要だと思わない。	
保護者へ	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	49	0	0	0		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	49	0	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	33	3	1	12	・行われていないが、それほど必要性を感じていない。	
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	47	1	0	1	・入口で立ち話をさせてもらっているが、相談時間を設けるかと聞かれるので、自分の中では軽い報告・相談のつもりだが、良く思われていないかなと悩んでいる。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	45	2	0	2		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	47	1	0	1		

の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	24	3	10	12	・必要ないを思っている。 ・保護者同士の交流が出来る機会があればありがたいが、個別支援なので他のお子さんの様子が分からないので顔を合わせても交流は難しいと思う。	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	44	4	0	1	・話を聞く姿勢でいて下さったけれど、先生から積極的な意見が欲しかった。人によるとは思うが、自分は提案をたくさんしてほしいと思った。 ・以前要望を伝えてから気まずい気持ちがあり、何度もは言いにくい。	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	45	3	0	1		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	42	2	0	5		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	47	1	0	1		
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	42	2	1	4	・マニュアルは掲示されているので知っている。 ・短時間なのであまり必要性を感じない。	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	45	0	1	3	・短時間なのであまり必要性を感じない。	
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	38	3	0	8		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	29	12	0	8	・経験がないのでわからない	
満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	48	0	0	1		
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	47	1	0	1	・毎回「大変だよ～」と言いつつも、「行きたく無い」と渋ったことは一度もなく、リラックスした様子で通っている。 ・楽しいとは思っていないかもしれないが、嫌がってもない。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	48	1	0	0	・もう少し長い時間やっていただけると、ありがたい。 ・学習面で、塾では受け入れてもらえない（または支援できない）専門的な支援をこちらの事業所には求めているので、勉強を教える場（塾的なもの）ではないという事を強調されると、学習支援について要望が言いにくい。 学習支援を求める事と、塾のような要素を求める事の線引きを利用者はしていると思う。 学習面の専門的な支援ができる事業所は限られていると思う。学校の延長でも塾でもない、ここは貴重な事業所なので、広く困り事を聞いていただける雰囲気にしてもらえたらと思う。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		こどもサポート教室「きらり」岡崎校				公表日	2026年 2月 14日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>		法令順守に則りスペースを確保しています。		
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		定員や利用者様の状況に応じて、担当者の変更を行い対応させて頂きます。	新規開校に伴い、職員の異動があったためご迷惑をおかけしております。早急に人員の補充をいたします。	
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		トイレ、洗面台以外はバリアフリー化となっております。事務所の入口に段差があるため事務所に入る前に注意をするよう声掛けを行っています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		心地よく過ごしていただけるよう、清掃、整理整頓を行い、壁面にも季節の飾りを施し季節を感じていただけるように努めています。		
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>		課題や状況に応じて使用する支援室を変えることが出来るように調整しています。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>		職員全員が参加できるよう、全員が出勤する水曜日に職員会議を設け話し合いを行っています。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		いただいた評価表を職員会議で共有し、業務改善に努めます。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		月1回以上の職員会議を行い、業務改善に向けて取り組んでいます。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		社内研修に加え、外部の研修にも参加する機会を確保しています。		
適切な支	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>		HPにて支援プログラムを公表しています。		
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		課題やニーズを踏まえ支援計画を作成しています。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		支援に関わる職員と共に理解の下、検討を行っています。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。			計画に沿って支援を行っています。		
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>		統一したアセスメントシートを使用し、お子様の状況を確認しています。		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>		ガイドラインに沿って支援内容を設定しています。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>		複数職員で活動プログラムを考えています。		

援 の 提 供	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>		その時の状況に応じ、臨機応変に対応できるよう内容は複数用意するなど工夫しています。	
	19 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	<input type="radio"/>		個別支援が基本ですが、状況に応じて小集団での活動を取り入れるなどして支援を行っています。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>		毎日打ち合わせを行い、その日の利用者様についての確認を行っています。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>		適宜振り返り、打ち合わせを行い共有しています。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>		毎回支援記録を取り、支援の改善に努めています。	
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>		定期的にモニタリングを行い内容の見直しを行っています。	
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	<input type="radio"/>		ガイドラインに沿って支援を行っています。	
	25 子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	<input type="radio"/>		お子さんが支援の内容を決める取り組みを行い、自己決定をする力を育てる機会を取り入れています。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>		児童発達支援管理責任者をはじめ、お子さんい関わる職員が参画しています。	
	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>		医療体制について、協力医療機関の変更を行い、より連携して対応をして参ります。	地域の教育関係との連携を進めてまいります。
	28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	<input type="radio"/>		学校との情報共有を行い、必要に応じて連携を行っています。	
	29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	<input type="radio"/>		相談支援事業所を通じて情報の共有を行っています。	必要に応じて随時情報の共有を行います。
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	<input type="radio"/>		今まで特に要望はありませんが、必要に応じて支援内容の情報共有を提供できる体制を整えています。	
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。		<input type="radio"/>		必要に応じて検討して参ります。
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。		<input type="radio"/>	お子様にあった取り組みやイベントがある際は、個別にご案内しています。	利用者様が個別支援を希望されているため、交流する機会を設けていません。
	33 （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	<input type="radio"/>		参加しています。	
	34 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>		支援終了後にフィードバックの時間を設け、課題や発達の状況について共有し共通理解をしています。	
	35 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレンツ・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		<input type="radio"/>	普段のフィードバック時や、個別相談等で情報の提供を行い、サポートしています。	ペアレンツ・トレーニングとしての研修は行っておりません。
	36 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>		ご契約時に説明を行っております。	
	37 放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>		モニタリングを通じてご要望やご意向を確認しサービスの提供を行っています。	
	38 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>		計画を確認しながら支援についての説明を行い同意をいただいています。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>		必要に応じて面談と助言を行っています。	出来るだけゆっくりお話を伺えるよう、家族支援のご案内をしていますが、気軽にご相談いただける環境を整えてまいります。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	<input type="radio"/>		保護者向けイベントを行い、同じ悩みを持つ保護者同士で交流する機会を企画し、「通信制高校に関する勉強会」を行いました。今後も新たなイベントを企画して参ります。	父母の会の活動支援は行っていません。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	<input type="radio"/>		Instagram、HP内にブログを掲載し、保護者様に発信しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>		施錠保管を行い取り扱いに留意しています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input type="radio"/>		視覚的にも分かりやすく、情報伝達が出来るように努めています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	<input type="radio"/>		イベントを行っていないため、地域住民の招待等は行っていません。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input type="radio"/>		マニュアルは策定し、訓練を行っています。訓練の様子をSNSにて発信し周知を行っています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	<input type="radio"/>		BCPを策定し、訓練を行っています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	<input type="radio"/>		ご契約時、毎回のご利用開始前に、お子様の状況について詳しく伺い、確認を行っています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	<input type="radio"/>		食品の提供はしていないため特に対応する機会はありませんが、ミニイベント等でお菓子を配布する場合は保護者様に情報共有しお菓子の取り扱いに注意して頂いています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input type="radio"/>		定期的に研修訓練を行っています。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	<input type="radio"/>		待合室にて掲示し周知しています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input type="radio"/>		職員全員が閲覧できるようにしています。また、再発防止について話し合いを行っています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>		研修の機会を設けています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	<input type="radio"/>		個別支援計画に記載し、説明の際に保護者様より同意をいただいています。	